

小委員会の調査報告書

教科名	道徳	委員長名 本間一臣
調査研究の経過	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を6月25日(月)に、稚内市役所市長会議室で開催し、道徳小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 6月25日(月)から7月9日(月)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月10日(火)に、稚内市役所市長会議室で開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、東書・学図・教出・光村・日文・日科・学研・廣あかつきの8者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱内容」について</p> <p>(2) 「内容の構成・排列・分量等」について</p> <p>(3) 「使用上の配慮等」について</p>	
調査研究に当たつての配慮事項	<p>次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱内容」について</p> <p>(1) 学習指導要領の第1章総則及び第3章「特別の教科 道徳」の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>2 「内容の構成・排列・分量等」について</p> <p>(1) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的・発展的に組織されているか。</p> <p>(2) 内容の分量が、内容の視点ごと等、全体としてどのようにになっているか。</p> <p>3 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 学習の振り返り等を通して、生徒の学習意欲を高める工夫がされているか。</p> <p>(2) 家庭や地域と連携し、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p>	
少數意見その他	特記事項なし	

教科名		道徳				
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
取扱内容	東京書籍	新しい道徳 1~3	721・821・921	日本教科書	道徳中学校 1~3	730・830・930
	○生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものを尊重できるようになっている。 第1学年～今までに命の大切さを実感した事にはどのようにことがあるかを考える活動を取り上げている。 第2学年～命を大切にする為には、どのような気持ちが必要かを考える活動を取り上げている。 第3学年～命を大切に生き抜いていくには、どのようなことが大切かを考える活動を取り上げている。 ○伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、国や郷土への誇りを感じることができるようになっている。 第1学年～郷土に住み郷土の一員であることを実感できるのはどのような時かを考える活動を取り上げている。 第2学年～郷土のために自分ができることは、どのようなことかを考える活動を取り上げている。 第3学年～自分たちの郷土には、どのような心が息づいているかを考える活動を取り上げている。	○生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものを尊重できるようになっている。 第1学年～生命の連續性や自他の生命について考える活動を取り上げている。 第2学年～生命の尊さを守るためにには、どのように考えていけばよいかを考える活動を取り上げている。 第3学年～命とはどのようなものかを考える活動を取り上げている。 ○伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、国や郷土への誇りを感じることができるようになっている。 第1学年～家族や地域の方の郷土への思いはどのようなものかを考える活動を取り上げている。 第2学年～地域の伝統行事には、どのような意味があるのかを考える活動を取り上げている。 第3学年～長く受け継がれてきた日本人の技や知恵には、どのようなものがあるかを考える活動を取り上げている。				
内容の構成・排列	○内容の構成・排列について、次のような工夫がされている。 ・言語活動については、各学年に「話し合いの手引き」や「つぶやきコーナー」を配置し、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう工夫されている。 ・問題解決的な学習については、各学年に「考えてみよう」を配置し、道徳上の課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断し実行できる力が養われるよう工夫されている。 ○内容の分量については、次のようにになっている。 ・Aは「自分自身のこと」、Bは「人との関わりに関するここと」、Cは「集団や社会との関わりに関するここと」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わりに関するここと」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材等」 第1学年～Aは8、Bは9、Cは15、Dは9、Eは4、全体で45教材であり、総ページ数は181ページとなっている。（判型はAB判） 第2学年～Aは7、Bは8、Cは15、Dは11、Eは4、全体で45教材であり、総ページ数は189ページとなっている。（判型はAB判） 第3学年～Aは7、Bは7、Cは18、Dは9、Eは4、全体で45教材であり、総ページ数は189ページとなっている。（判型はAB判）	○内容の構成・排列について、次のような工夫がされている。 ・言語活動については、「考え、話し合ってみよう、そして、深めよう」を配置し、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう工夫されている。 ・問題解決的な学習については、「考え、話し合ってみよう」を配置し、道徳上の課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断し実行できる力が養われるよう工夫されている。 ○内容の分量については、次のようにになっている。 Aは「自分自身のこと」、Bは「人との関わりに関するここと」、Cは「集団や社会との関わりに関するここと」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わりに関するここと」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材等」 第1学年～Aは6、Bは8、Cは17、Dは6、Eは15、全体で52教材であり、総ページ数は192ページとなっている。（判型はB5判） 第2学年～Aは7、Bは8、Cは15、Dは7、Eは17、全体で54教材であり、総ページ数は192ページとなっている。（判型はB5判） 第3学年～Aは7、Bは7、Cは15、Dは8、Eは13、全体で50教材であり、総ページ数は192ページとなっている。（判型はB5判）				
使用感等	○自らを振り返るための工夫については、各学年に、「自分の学びを振り返ろう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。 ○家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、「郷土のことを考える」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。 ○使用上の便宜については、次のようにになっている。 ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインなどが採用されている。	○自らを振り返るための工夫については、各学年に、「〇年の心の成長を振り返りましょう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。 ○家庭や地域との連携を深めるための工夫については、各学年に、「心の成長を目指して」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めができるようになっている。 ○使用上の便宜については、次のようにになっている。 ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインなどが採用されている。				
その他	北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。 ・「我、ここに生きる」 道下俊一（医師）（2年）	北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。 ・「コンスタンチン君命のリレー」（2年）				

教科名	道徳					
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
取扱内容	教育出版 とびだそう未来へ	1～3 723・823・923	光村図書 きみがいちはんひかるとき	1～3	724・824・924	
内 容 の 構 成 ・ 排 列	○生命の尊厳については次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものを尊重できるようになっている。 第1学年～人として強く生きていくために必要なことはどのようなことか考える活動を取り上げている。 第2学年～いじめや差別のない社会をつくるためにはどのようなことが必要かを考える活動を取り上げている。 第3学年～「命を大切にする」とは、どのようなことを考える活動を取り上げている。 ○伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、国や郷土への誇りを感じることができるようになっている。 第1学年～郷土の文化を守っていくことは、なぜ大切なのかや日本のようなことを考える活動を取り上げている。 第2学年～郷土の伝統を守るために自分にできることを考える活動を取り上げている。 第3学年～守っていきたい郷土のよさや、郷土のために尽力した人について考える活動を取り上げている。	○生命の尊厳については次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものを尊重できるようになっている。 第1学年～いじめが起こらない社会をつくるためにどのようにが大切かを考える活動を取り上げている。 第2学年～いじめなどに立ち向かえることなどについて考える活動を取り上げている。 第3学年～いじめをなくすために自分はどのようなことができるかを考える活動を取り上げている。 ○情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、道徳的価値について考えを深めることができるようになっている。 第1学年～ネット上で悪口やうわき話などを書かれたら、どのようにすればよいか話し合う活動を取り上げている。 第2学年～電子機器を上手に利用していくために心がけることを話し合う活動を取り上げている。 第3学年～情報を見極め、自分の考え方や判断に責任をもつために必要なことを話し合う活動を取り上げている。				
内 容 の 構 成 ・ 排 列	○内容の構成・排列について、次のような工夫がされている。 ・言語活動については、各教材に「学びの道しるべ」を配置し、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう工夫されている。 ・問題解決的な学習については、「やってみよう」を配置し、道徳上の課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断し実行できる力が養われるよう工夫されている。	○内容の構成・排列について、次のような工夫がされている。 ・言語活動については、各学年に『学びのテーマ』を配置し、考えを深め、判断し、表現する力を育むができるよう工夫されている。				
分 量 等	○内容の分量については、次のようにになっている。 ・Aは「自分自身に関すること」、Bは「人との関わりに関すること」、Cは「集団や社会との関わりに関すること」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材等」 第1学年～Aは8、Bは8、Cは13、Dは7、Eは4、全体で40教材であり、総ページ数は194ページとなっている。(判型はB5判) 第2学年～Aは7、Bは7、Cは17、Dは5、Eは3、全体で39教材であり、総ページ数は178ページとなっている。(判型はB5判) 第3学年～Aは5、Bは5、Cは17、Dは9、Eは3、全体で39教材であり、総ページ数は178ページとなっている。(判型はB5判)	○内容の分量については、次のようにになっている。 ・Aは「自分自身に関すること」、Bは「人との関わりに関すること」、Cは「集団や社会との関わりに関すること」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材等」 第1学年～Aは8、Bは9、Cは12、Dは7、Eは17、全体で53教材であり、総ページ数は226ページとなっている。(判型はB5判) 第2学年～Aは9、Bは9、Cは12、Dは7、Eは16、全体で53教材であり、総ページ数は224ページとなっている。(判型はB5判) 第3学年～Aは10、Bは7、Cは11、Dは7、Eは20、全体で55教材であり、総ページ数は232ページとなっている。(判型はB5判)				
使 用 上 の 配 慮 等	○自らを振り返るための工夫については、「学びを記録しよう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。 ○家庭や地域との連携を深めるための工夫については、「家庭の人から」欄を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。 ○使用上の便宜については、次のようにになっている。 ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインなどが採用されている。	○自らを振り返るための工夫については、各学年に「学びの記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。 ○家庭や地域との連携を深めるための工夫については、家庭での話し合いにつなげられるコラムを配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。 ○使用上の便宜については、次のようにになっている。 ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインなどが採用されている。				
そ の 他	北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。 ・「どうせ無理をなくしたい」 植松努（1年）	北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。 ・「足袋の季節」 中江良夫（3年）				

教科名		道徳				
取扱内容	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
	学校図書	輝け未来 1~3	722 822 922	廣あかつき	中学生の道徳 1~3	728 828 928
○生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものを尊重できるようになっている。 第1学年～命の尊さについて、命が終わるとはどういうことを考える活動を取り上げている。 第2学年～命の尊さについて、生き物の命をもらって生きていることを考える活動を取り上げている。 第3学年～命の尊さについて、生命のかけがえのなさを考える活動を取り上げている。 ○伝統と文化については、次のような学習課題を取り上げ、国や郷土への誇りを感じることができるようになっている。 第1学年～日本の文化や風土にどのように関わっていくかを考える活動を取り上げている。 第2学年～将来に残したい文化や産業を考える活動を取り上げている。 第3学年～日本の伝統文化のもつどんなことを受け継いでいかきたいかを考える活動を取り上げている。	○生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものを尊重しできるようになっている。 第1学年～命の尊さについて、この世に生を受けたことを考える活動を取り上げている。 第2学年～命の尊さについて、死とはどういうものかを考える活動を取り上げている。 第3学年～命の尊さについて、自分だけのものではない命を考える活動を取り上げている。 ○自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや厳しさを感じができるようになっている。 第1学年～自然環境を守るためにどんなことができるかを考える活動を取り上げている。 第2学年～私たち人間は、自然とどのように関わっていけばよいかを考える活動を取り上げている。 第3学年～現代社会が抱える自然環境の問題を考える活動を取り上げている。					
○内容の構成・排列について、次のような工夫がされている。 ・言語活動については、各教材に「学びに向かうために」を配置し、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう工夫されている。 ・問題解決的な学習については、「心の扉」を配置し、道徳上の課題を多面的、多角的に考え、主体的に判断し実行できる力が養われるよう工夫されている。 ○内容の分量については、次のようにになっている。 ・Aは「自分自身に関すること」、Bは「人との関わりに関すること」、Cは「集団や社会との関わりに関すること」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材等」 第1学年～Aは7、Bは6、Cは16、Dは6、Eは8、全体で43教材であり、総ページ数は224ページとなっている。（判型はAB判） 第2学年～Aは7、Bは6、Cは16、Dは6、Eは8、全体で43教材であり、総ページ数は228ページとなっている。（判型はAB判） 第3学年～Aは7、Bは6、Cは16、Dは6、Eは8、全体で43教材であり、総ページ数は224ページとなっている。（判型はAB判）	○内容の構成・排列について、次のような工夫がされている。 ・言語活動については、別冊に感じたことや考えたことを記入する欄を配置し、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう工夫されている。 ・問題解決的な学習については、「考える、話し合う」を配置し、道徳上の課題を多面的、多角的に考え、主体的に判断し実行できる力が養われるよう工夫されている。 ○内容の分量については、次のようにになっている。 Aは「自分自身に関すること」、Bは「人との関わりに関すること」、Cは「集団や社会との関わりに関すること」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材等」 第1学年～Aは8、Bは8、Cは14、Dは8、Eは3、全体で41教材であり、総ページ数は別冊を含め238ページとなっている。（判型はAB判） 第2学年～Aは8、Bは8、Cは12、Dは10、Eは3、全体で41教材であり、総ページ数は別冊を含め222ページとなっている。（判型はAB判） 第3学年～Aは10、Bは7、Cは13、Dは8、Eは3、全体で41教材であり、総ページ数は別冊を含め218ページとなっている。（判型はAB判）					
○自らを振り返るための工夫については、「学びの記録」や「1年間の振り返り」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。 ○家庭や地域との連携を深めるための工夫については、「保護者の方へ」「さあ、楽しい夏休み」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。 ○使用上の便宜については、次のようにになっている。 ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインなどが採用されている。	○自らを振り返るための工夫については、別冊に「心に残っている授業の記録」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。 ○家庭や地域との連携を深めるための工夫については、別冊に家族との交流を促す記述欄を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。 ○使用上の便宜については、次のようにになっている。 ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインなどが採用されている。					
その他	北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。 ・「北限の稲作に挑む」 中山久蔵（3年）	北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。 ・「野生の猛禽を守るために」 北海道の獣医師（2年）				

教科名	道徳					
	出版社名	教科書名	番号	出版社名	教科書名	番号
取扱内容	日本文教出版 あすを生きる1~3	725 825 925	学研 明日への扉1~3	727 827 927		
	○生命の尊厳については、次のような学習活動を取り上げ、生命ある全てのものを尊重できるようになっている。 第1学年～命の尊さについて、生きる意味とは、どういうことかを考える活動を取り上げている。 第2学年～命の尊さについて、生命の重さとは、どういうことかを考える活動を取り上げている。 第3学年～命の尊さについて、その連続性や有限性とは、どのようなことを考える活動を取り上げている。 ○伝統と文化については、次のような学習活動を取り上げ、国や郷土への誇りを感じることができるようにになっている。 第1学年～日本の伝統と文化について、重要性やそれを受け継ぎ発展させることについて取り上げている。 第2学年～郷土の伝統を絶やさないために必要なことは、どのようなことを考える活動を取り上げている。 第3学年～伝統文化を知ることは、どのようなことに繋がっていくかを考える活動を取り上げている。	○自然については、次のような学習活動を取り上げ、自然の美しさや厳しさを感じることができるようになっている。 第1学年～自然を守りながら、便利な生活を続けるにはどのようにすれば可能かを考える活動を取り上げている。 第2学年～自然環境の課題に、どのようなことに取り組んでいくかを考える活動を取り上げている。 第3学年～環境問題を解決するため、どのようなことができるかを考える活動を取り上げている。 ○情報化への対応については、次のような学習活動を取り上げ、道徳的価値について考えを深めることができるようにになっている。 第1学年～SNSを扱い、どのように気をつけるとよいかを話し合う活動を取り上げている。 第2学年～メールやネットを扱い、コミュニケーションで大切なことを話し合う活動を取り上げている。 第3学年～ネットを扱い、ルールを守るとどのようなことにつながるかを話し合う活動を取り上げている。				
内容の構成・排列	○内容の構成・排列について、次のような工夫がされている。 ・言語活動については、「道徳ノート」を配置し、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう工夫されている。 ・問題解決的な学習について、「学習の進め方」を配置し、道徳上の課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断し実行できる力が養われるよう工夫されている。 ○内容の分量については、次のようになっている。 ・Aは「自分自身に関すること」、Bは「人との関わりに関すること」、Cは「集団や社会との関わりに関すること」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材等」 第1学年～Aは7、Bは6、Cは15、Dは7、Eは16、全体で51教材であり、総ページ数は別冊を含め231ページとなっている。(判型はB5判)	○内容の構成・排列について、次のような工夫がされている。 ・言語活動については、「鉛筆マーク」を配置し、考えを深め、判断し、表現する力を育むことができるよう工夫されている。 ・問題解決的な学習について、「深めよう」を配置し、道徳上の課題を多面的・多角的に考え、主体的に判断し実行できる力が養われるよう工夫されている。 ○内容の分量については、次のようになっている。 Aは「自分自身に関すること」、Bは「人との関わりに関すること」、Cは「集団や社会との関わりに関すること」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること」、Eは「複数の内容項目が含まれている教材等」 第1学年～Aは8、Bは7、Cは13、Dは7、Eは5、全体で40教材であり、総ページ数は180ページとなっている。(判型はA4判)				
分量等	第2学年～Aは7、Bは6、Cは16、Dは8、Eは17、全体で53教材であり、総ページ数は別冊を含め231ページとなっている。(判型はB5判) 第3学年～Aは7、Bは6、Cは15、Dは7、Eは16、全体で51教材であり、総ページ数は231ページとなっている。(判型はB5判)	第2学年～Aは8、Bは7、Cは12、Dは8、Eは5、全体で40教材であり、総ページ数は184ページとなっている。(判型はA4判) 第3学年～Aは8、Bは8、Cは12、Dは7、Eは6、全体で41教材であり、総ページ数は184ページとなっている。(判型はA4判)				
使用の記憶等	○自らを振り返るための工夫については、「道徳の学習で学んだことを書いてみよう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。 ○家庭や地域との連携を深めるための工夫については、「保護者記入欄」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。 ○使用上の便宜については、次のようになっている。 ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインなどが採用されている。	○自らを振り返るための工夫については、「マイプロフィール」や「心の四季」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりすることができるようになっている。 ○家庭や地域との連携を深めるための工夫については、「家庭生活・地域社会の教材」を配置し、家庭や地域社会との共通理解を深めることができるようになっている。 ○使用上の便宜については、次のようになっている。 ・道徳の学習の進め方を示すページを設けている。 ・全ての生徒が学習しやすいようカラーユニバーサルデザインなどが採用されている。				
その他	北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。 ・「よみがえれ、えりもの森」(2年)	北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。 ・「鳥のように空を飛びたい」高梨沙羅(2年)				